

宮城県工業高等学校

校訓 (三綱領) 誠実 節度 創造



1 基本データ

創立：大正2年
課程・学科：全日制課程・工業科
生徒数：937名
所在地：〒980-0813
仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1
TEL：022-221-5656
FAX：022-221-5660

ホームページアドレス：<https://miyagi-th.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：miyagi-th@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：

- ◆JR 仙台駅から徒歩30分
- ◆市営・宮城交通バス：JR 仙台駅西口より「霊屋橋経由」線乗車、「霊屋橋・瑞鳳殿入口」バス停下車、徒歩7分
- ◆仙台市営地下鉄：南北線 五橋駅・愛宕橋駅下車 徒歩15分
東西線 青葉通一番町駅下車 徒歩20分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

もの(技術)づくり、
ひと(人材)づくり、
ゆめ(未来)づくり
～技術を持った人材を育て
未来を創造します～

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、大正2年に広瀬川河畔の米ヶ袋に創設され、本年度114年目を迎えた長い歴史と伝統のある工業高校です。これまでに2万5千余名の卒業生を送り出し、産業界をはじめ各分野において活躍しています。平成6年度に完成した総合実習棟、校舎棟は、充実した施設・設備を備えています。また、時代の変化に対応できる人材育成のため、平成5年度には電子機械科・情報技術科が設置されました。平成19年度には文部科学省と経済産業省が連携した「ものづくり人材育成のための専門高校・地域産業連携事業」の指定(3年間)を受け、ものづくりの技術向上に取り組み、平成27年度には第6回ものづくり日本大賞・文部科学大臣賞を受賞、令和7年度には技能五輪アジア大会に唯一の高校生として出場し敢闘賞を受賞するなど、輝かしい実績を残しています。その他、「みやぎクラフトマン21事業」を展開しています。

(2) 教育方針

誠実・節度・創造を校訓とし、一般教養を高めるとともに、専門的な知識・技術の習得を図っています。また、勤労を愛好し、旺盛な責任感と自律・協同の精神並びに倫理観を涵養し、社会の発展に貢献する豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健全な工業技術者の育成を目標にしています。

(3) 教育課程の特徴

普通教科の他に、各学科に専門科目が配置され、学年段階に応じて基礎・基本から発展・応用(専門)まで着実にステップアップできるようになっています。

その中に、「ものづくり」を体験的に学ぶ実技科目を多く配置しているのが特徴です。また、3学年では自分の進路に応じて一部の科目を選択できるようにしています。この他、各学科の特徴に応じて、様々な資格・技能検定等の取得に向けて挑戦する機会も設けています。

<各科の紹介>

○機械科

機械に関する知識・技術を学び、技術革新に対応できる柔軟な能力と実践的な態度を身に付けます。機械工業及びこれに関連する諸分野において、製造・管理・企画・設計・研究・整備・営業等の業務に従事する技術者を目指します。

○電子機械科

電子機械に関する知識・技術を学び、メカトロニクス工業及びこれに関する諸分野において、製造・設計・研究開発・メンテナンスサービス等の業務に従事する技術者を目指します。

○電気科

電気や電子に関する知識・技術を学び、電気事業、電気機器製造及びその他の電気関係の諸分野において、設計・製造・管理・運用・保守・技術サービスなどの業務に従事する技術者を目指します。

○インテリア科

インテリア空間に必要な要素であるインテリア、デザイン、木材工芸(家具製作など)、建築について総合的に学び、知識・技術を身に付けます。デザインやインテリア、建築等の諸分野に関する業務に従事する技術者を目指します。

○化学工業科

化学に関する知識・技術を学び、化学、環境及びこれに関連する分野において、製造・分析・開発・研究等の業務に従事する技術者を目指します。

○情報技術科

ICTと呼ばれる「情報通信技術」全般に関する知識と技術について、「プログラミング技術」、「ハードウェア技術」、「ネットワーク技術」の3つの技術を軸に学習を展開し、あらゆる分野で利用されているICTの技術者として活躍できる人材の育成を目指します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

主な学校行事は、運動会(4月)、球技大会(10月)、宮工祭(10月)などです。運動会や宮工祭ではクラスごとにユニークなパフォーマンスを行うなど、趣向を

凝らして取り組んでいます。生徒会では、対面式や部活動紹介、生徒総会、研修会、マナーアップ運動などの企画に活発に取り組んでいます。部活動は、運動部が15部、文化部が16部設置され、各部とも活発に活動しています。運動部では、空手道部、サッカー部、弓道部、柔道部で県大会上位の成績を収めています。文化部では、情報研究部、機械技術部、新聞部が全国大会レベルの活動をしています。また、自動車部、弱電部、化工部は各種競技大会・コンテスト等で上位入賞しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
大学	74	70	92
短期大学	3	0	4
高等専門学校	1	0	0
職能大学校	0	5	3
高技専	2	0	0
専門各種学校	24	31	29
就職(県内企業)	86	93	79
就職(県外企業)	83	53	43
公務員	3	4	5
その他(自営等)	0	3	8
卒業生計	276	259	263

主な進路先(令和8年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学等>

室蘭工業大(3)、山形大(3)、新潟大(3)、長岡技科大(2)、弘前大、岩手県立大 他

<私立大学等>

東北工大(30)、東北学院大(18)、東北芸工大(3)、金沢工大(2)、東京農大 他

<専門各種学校>

仙台工科専門学校(2)、仙台デザイン&テクノロジー(2)、花壇自動車大学校(2)、日産横浜自動車大学校 他

<就職>

東北電力ネットワーク(5)、東芝エレベーター(4)、JR 東日本旅客鉄道(4)、村田製作所(4)、アルプスアルパイン(3)、アイリスオーヤマ(3)、ティー・エス・シー(3)、東北電力(2)、東北電気保安協会(2)、トヨタ自動車(2)、日立製作所(2)、三菱電機(2)、ユアテック(2)、日本オーチス・エレベーター(2)、本田技研工業、トヨタ自動車東日本、川崎重工業、キヤノン、アエラホーム、理研食品、カメイ、コスモ石油、日本無線、ANA スカイビルサービス、山王テック 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

日ごろの学校活動の成果を各種大会等で発揮しています。

【部活動】

- サッカー部 宮城県高校総合体育大会 第3位
- バドミントン部 宮城県高校総合体育大会 第3位
- 陸上競技部 東北高校新人陸上競技大会 第7位
- 空手道部 東北高校空手道選手権大会 出場
- 剣道部 宮城県高校新人剣道大会第3位(東北大会出場)
- 新聞部 かがわ総文2025 出場
- 美術部 仙台市内高等学校美術展 優秀賞
- 弱電部 高校生ものづくりコンテスト宮城県大会 電子回路組立部門 第1位
- 機械技術部 全国若年者ものづくり競技大会 金賞
技能五輪全国大会 旋盤職種 二次予選出場
- 情報研究部 全国若年者ものづくり競技大会 銀賞
技能五輪全国大会 ウェブデザイン職種 銀賞
- 化工部 全国産業教育フェア栃木大会 意見・体験発表

【資格取得】

- 電気工事士 第一種27名、第二種62名合格
- 危険物取扱者試験 乙種(1~6類)20名合格

(2) 本校の三大大事

★運動会 令和7年4月24日(木)に開催されました。天候にも恵まれ、走って、跳んで、舞って大いに盛り上がりました。



★球技大会 令和7年10月8日(水)~10日(金)の3日間実施しました。クラスで力を合わせ熱戦が繰り広げられました。



★宮工祭 令和7年11月14日(金)は校内、15日(土)は一般公開としました。多くのグループの工夫を凝らした模擬店や発表・展示により工業高校らしい文化祭となりました。

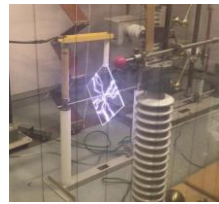


(3) 学校制服紹介

令和5年度入学生より制服が新しくなりました。男子は伝統を受け継いだデザインに軽さを備え機能が向上しました。女子は深みのあるソフトブラックジャケット。リボンとネクタイ、スカートとスラックスの選択が可能です。夏服は男女とも半袖シャツかポロシャツを選択でき、さらに女子はセーラー襟ブラウスも選択できます。



(4) 施設紹介



4 先輩からのメッセージ

【令和7年4月入学生】

- 先生が優しく、専門科目も最初は簡単で学びやすいので、ぜひ本気で目指してみてください!
- 自分に合ったペースで学習できて心に余裕ができ、とても充実した日々を送れるのでオススメです。
- レポートなどの課題はありますが、それ以上に実習や専門科目が面白いので、気になっている人は入学して損することはないです。
- 工業についての技術や知識を学びたいなら、入学をおすすめします。部活動にも、工業技術を深めるものが存在しています。
- 学びたいことを本当の意味で学べるので、極めたい学問がある人はぜひ入学の検討をしてみてください!

【令和8年3月卒業生】

◎化学工業科卒業生 Aさん (新潟大学へ進学)

授業を通して化学に興味を持ち、3年生で専門的に学びたいと考えるようになりました。オープンキャンパスへの参加で理解を深め、目標を明確にしました。受験では数学の基礎を重視して学習し、面接対策も繰り返し行いました。自分の興味を大切にし、努力を続けることが進路実現につながると感じました。

◎情報技術科卒業生 Bさん (トクネット(株)へ就職)

2年後半の講話をきっかけに就職に興味を持ち、志望先を決めました。成績上位を維持して受験資格を得た後、履歴書作成や面接練習、SPI対策に取り組みました。これらの経験を通して、小さな努力を積み重ねることの大切さを実感しました。皆さんも進路実現に向けて頑張ってください。